

令和4年2月10日会議概要

第1 日時

令和4年2月10日（木）午前9時20分から午前11時30分までの間

第2 出席者

森委員長、平林委員、長谷委員、森田委員、増田委員

警察本部長、総務部長、警務部長、生活安全部長、地域部長、刑事部長、交通部次長、警備部長、京都市警察部長、情報通信部長等

《書記 公安委員会補佐室長、公安委員会補佐室室長補佐》

第3 議事の概要

1 議題

(1) e-KYOリモート会議システムの運用開始について

総務部長から、令和4年2月14日からe-KYOリモート会議システムの運用を開始することについて報告があった。

委員から、「この会議システムを使用して、同時に複数の会議を実施することは可能か。」旨の質問があり、総務部長から、「端末の使用台数が100台までであれば、同時に複数の会議が可能である。」旨の回答があった。

他の委員から、「この会議システムを上手に利用すれば、非常に有効なものとする。」旨の発言があった。

(2) 令和3年度中の留置施設実地監査結果について

総務部長から、令和3年度中の留置施設実地監査結果について報告があった。

(3) 令和4年春の組織体制整備の概要について

警務部長から、令和4年春の組織体制整備の概要について報告があった。

委員から、「資料の1(1)イ(イ)に『在留外国人の増加に対応する国際捜査体制の強化』とあるが、現在、コロナ禍であるため、在留外国人は、減少しているのではないか。」旨の質問があり、刑事部長から、「現在、インバウンドが減少し、外国人犯罪も減少している。ただ長期スパンで見れば、外国人犯罪は高止まりの状態が続いており、国籍別では、急激に増加している国があり、犯罪組織化等しないよう対応するために体制を強化するという意味である。」旨の回答があった。本部長から、「趣旨は刑事部長の説明のとおりであるが、委員ご指摘のとおり、『増加』を削除し、『在留外国人に対応する国際捜査体制の強化』と修正する。」旨の回答があった。

(4) 組織体制整備に伴う京都府公安委員会規則の一部改正について

警務部長から、令和4年春の組織体制整備に伴い、京都府公安委員会規則を一部改正することについて説明があり、審議の上、決定した。

(5) 損害賠償請求事件の判決予定について

警務部長から、令和4年2月10日及び同14日、京都地方裁判所において、京都府を被告とした損害賠償請求事件（2事件）の判決があり、同判決に不服がある場合、京都府議会

の議決を得て、大阪高等裁判所に控訴することについて報告があった。

(6) YouTube動画広告による少年の大麻乱用防止啓発活動について

生活安全部長から、令和4年2月14日からYouTube動画広告による少年の大麻乱用防止啓発活動を実施することについて報告があった。

委員から、「数秒の動画配信となるが、視聴者の印象に残れば良い啓発活動となる。」旨の発言があった。

(7) 節分に伴う雑踏警備の実施結果について

地域部長から、令和4年2月2日及び同3日に実施された節分に伴う雑踏警備の実施結果について報告があった。

(8) ミニ広報紙コンクールの実施結果について

地域部長から、ミニ広報紙コンクールの実施結果について報告があった。

委員から、「どの作品も力作で、熱心に取り組んでいると感じた。また、駐在所のミニ広報紙は、家族で防犯カルタを考えて一緒に作成されているのが、非常に好印象であった。」旨の発言があった。

他の委員から、「ミニ広報紙は、地域住民とコンタクトの取れる良いツールである。費用の関係もあると思われるが、カラー印刷とするのも良いと考える。」旨の発言があった。

他の委員から、「今後、ミニ広報紙のデジタル化なども考えられるが、現在はどうのような伝達方法をしているのか。」旨の質問があり、地域部長から、「交番のミニ広報紙は、自治会などの回覧板が多数を占めるが、駐在所のミニ広報紙は、巡回連絡を兼ねて全戸数分を印刷して配付するなどの伝達を行っているところもある。」旨の回答があった。

(9) 贈収賄被疑事件の検挙について

刑事部長から、捜査第二課、下鴨警察署及び下京警察署は、民間保育の監査等において便宜を図るよう依頼を受け、高級腕時計を受け取ったとする贈収賄被疑事件で、令和4年2月8日、地方公務員の男及び団体役員の女を検挙したことについて報告があった。

委員から、「引き続き、しっかりと捜査願いたい。」旨の発言があった。

(10) 福島県警察に対する京都府警察職員の特別派遣について

警備部長から、警察法第60条第1項に基づく福島県公安委員会からの援助の要求について報告があった。

(11) 市営地下鉄烏丸線車両への防犯カメラ設置予算について

京都市警察部長から、京都市が、鉄道車両内における殺傷等事案を踏まえ、令和4年度当初予算案において、市営地下鉄烏丸線新型車両への防犯カメラ設置予算を計上したことについて報告があった。

委員から、「引き続き、防犯カメラの継続的な設置に関して、関係機関に働きかけをお願いしたい。」旨の発言があった。

(12) 追加報告

職員のコロナ感染状況について

警務部長から、前回報告以降の京都府警察職員のコロナ感染状況について報告があった。

委員から、「業務に支障が出ないよう、引き続き、感染防止対策を徹底願いたい。」旨の

発言があった。

(13) 本部長総括

本部長から、「現在、コロナの感染状況は厳しいが、人出が徐々にコロナ前の状況に戻りつつある。人流が増加すれば、犯罪や交通事故も増加し、コロナ禍のような抑制は難しいと考えるが、他方で、間もなく人事異動もあることから、次の新体制に向けて抑止対策等を検討・整理し、確実な引継ぎを徹底してまいりたい。」旨の発言があった。

2 個別報告

(1) 当面の行事予定等について

公安委員会補佐室長から、次回の公安委員会定例会議及び出席予定行事等について報告があった。

(2) 令和4年度京都府警察官採用パンフレットについて

警務部長から、令和4年度京都府警察官採用パンフレットについて報告があった。

3 個別決裁

公安委員会宛て苦情等申出について（受理1件・処理1件）

公安委員会補佐室室長補佐から、公安委員会宛ての苦情等申出に関して、受理1件の報告があり、処理方針を決定した。また、処理1件については、調査結果及び通知案の説明があり、審議の上、通知内容を決定した。

4 聴聞

運転免許関係行政処分について

交通部聴聞官から、道路交通法の規定に基づく運転免許の行政処分に係る聴聞、意見聴取の結果について説明があり、17件の行政処分を審議した。